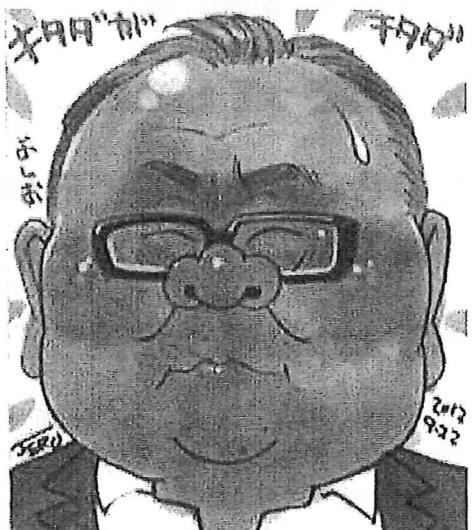


世界初の臨床セミナー！

臨床美術士と臨床心理士がコラボすれば…

あなたの知らない

8月24日(土) 世界にようことそ !!



講師プロフィール 北田義夫

10年間で5万人以上の心理サポートを行った実績を持ち、現在、1週間に100人に出会う行列のできる臨床心理士。

うつ病による休職者の復職支援をはじめとする「メンタルヘルス」について光・ゆっくり・緩むという「まったく専門用語を使わず」簡単な言葉を駆使しながら人間心理について楽しくわかりやすく説明することで定評がある。10代の若者から80前後の年齢者までを元気にする心理教育のプロとして全国的に知られている。「変えるではなく、付加する」、「協同治療戦略」、「失敗ではなく誤差として扱う」、「出来ることを積み重ねるだけ」など直接の考え方は患者様だけでなく多くの医療スタッフからも目からウロコの治療面接法として支持されている。不登校ひきこもりや依存症の問題を抱える家族に対して、家族総合支援室を定期的に主宰し支援を継続している。自他ともに認める「健康オタク」である。

著書：大阪商工会議所メンタルヘルス検定学習書(翔泳社)
第6章「従業員との相談」執筆(近日刊)

過去の研修会テーマ：「こころのコリをほぐすには」、「人間関係を円滑にする対話の技術」、「緩やかな流れに乗れば、見えないものが見えてくる」、「魔法の問診術」、「補助線的ブリセプターの在り方(看護師教育)」、「子供理解の知と心」「部下の心の病に気付いたとき」、「うつ病休職者のための復職支援プログラム」、「不登校ひきこもり家族のためのEPM」など他多数あり。地方公務員の中央研修所(市町村アカデミー)をはじめ企業などでも研修を実施し、好評を得ている。

日時 8月24日(土) 午前10:30~12:30(10:00より受付開始)

参加費 4,200円(税込)

会場 会場新宿溝口クリニック (4Fセミナールーム) 持ち物 さつまいも(好きな形のもの1本)



申込方法

下記のいずれかのアドレスに参加希望のメールで予約してください
(お名前・住所・電話番号を明記)

ofice Kitada(代表：北田義夫)
taro@nava21.ne.jp

早野わたる
edgemway@me.com

※お申し込み後のキャンセルはお早めにお願い致します

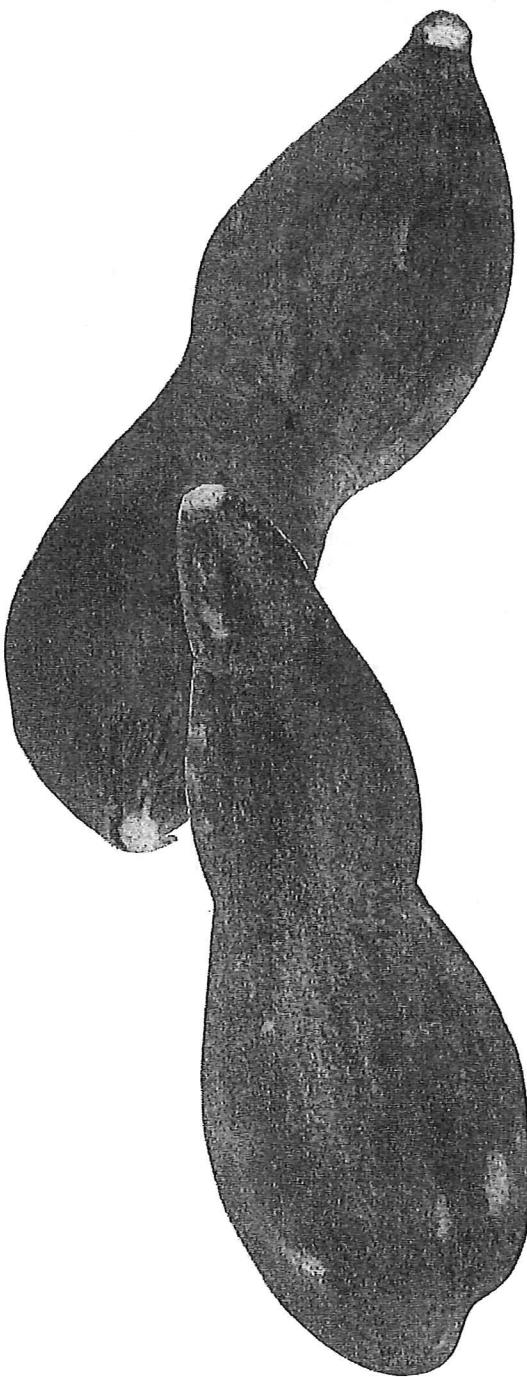
裏面へ続く

手軽に
だれでもアート体験！
気軽に

右脳活性アート・セッション

8月24日(土)

サツマイモを 1 本、 お持ちください



思いがけない自分に出会ってしまう！

感情や衝動、体内からこみ上げる“何か”
それを形に表せば誰でもアーティスト！

煮詰まった想いへちょっと違った視点！

日本人の 70% は絵を描くことが苦手(嫌い？)なんだそうです。西洋の著名な画家の作品展示が行われるときはみなさん、あんな行列を作つて遠方からも美術館へ出向いて鑑賞に時間を割くのに…

誰もが本来「何かを作りたい」「自分を表現したい」という本能を持っています。それが現代の学校教育や社会通念などにさらされるうちに豊かな感性を心の奥深くに封じ込めてしまいます。本セミナーではくだけた雰囲気の中でご自身をアートをとおして表現していただきます。論理的な思考や象徴的な認識を司る左脳から離れ、直感的で非時間的な機能を携えた右脳を活用することでそれを実現します。普段眠らせている右脳の機能を活性化させて全体の能力アップ、直線的な思考に凝り固まってしまった脳を揉みほぐす、そんな効果が期待できます。また、制作の目的はあくまで自分の中にあるものを制作をとおして形に起こすということ。誰かの決めた優劣や分析、意味付けなどいっさい関係ありません。思考を柔軟にし新しいアイデアをもたらす、眠っていた自分の特性に気づき前向きな気持ちになる、ありのままの自分を受け入れる、そんな方向へそっと背中を押すセッションです。

講師プロフィール 早野わたる

日本臨床美術協会認定臨床美術士（4級）。イラストレーターでありグラフィック／エディトリアルデザイナーであり、職務経歴上、DTPとか印刷関連にも詳しかったりします（DTPエキスパート）。受験のための勉強や体育の授業、対象とそっくりに描くことを競う美術の授業などなどあらゆるお仕着せが大嫌いだったことから、“ありのまま”で世の中を切り裂くべく臨床美術や右脳発掘に勤しむ日々。